

奥高だより

平成28年3月29日(火)
TEL: 01397-2-2354
FAX: 01397-2-2354
<http://www.okushiri.hokkaido-c.ed.jp/>

本校が道から町へ

3月19日(土)に町立移管記念式典が開催されました



校旗が、中村教育委員(道教委、右側)から新村町長(奥尻町、左側)へ渡されました。

平成28年3月19日(土)に、本校体育館において、総勢150名が出席し北海道奥尻高等学校町立移管記念式典が開催され、道から町への移管の門出を祝いました。

式典には在校生のほか、3月1日に巣立った卒業生、同窓生、歴代PTA会長や校長、そして町内外から来賓が訪れ、この大きな瞬間を共有していただきました。

国歌斉唱の後、山下校長が式辞の中で、「町立移管という節目の年にあたり、改めてこれまでの歴史に思いを致すとともに、これまで以上に生徒や保護者の皆様、卒業生、町民の皆様の期待に応えられる教育に邁進して参ります。」と話しました。



新たな飛躍を誓う山下校長

その後、北海道教育委員会の中村教育委員から新村奥尻町長へと校旗が引き渡され、盛大な拍手が巻き起こりました。

中村教育委員からは、「本校のこれまでの歴史と伝統が、本校で学んだ多くの人々の心の中に刻まれるとともに、来年度に新しく設立される奥尻町立の北海道奥尻高等学校に着実に受け継がれ、地域や保護者の皆さんの負託と信頼に応える教育実践をさらに推進されますよう期待しております。」と話されました。

その言葉を受け、新村町長は『この島に高校を』という熱い思いを忘れることなく、教育分野の急速な変化の流れにしっかり対応し、現場との情報交換を密にしながら、必要な予算措置を講じていきたい』と語られました。

また、30周年記念以降の歴代PTA会長と校長の代表者に感謝状が贈られ、代表として北爪前校長は、「この島だからできる地域に根ざした教育が展開され、10年後、20年後の奥尻の未来を担う人材を育成することはもちろん島の教育の発信拠点となるよう発展を期待する。」と話されました。

在校生代表として、生徒会長の後藤みむさんは「この移管によって、奥尻高校の存続が確保されることとなります。このことは、奥尻島にとっても、これから入学しようと考えている人にとっても、在校生にとっても大変喜ばしいことです。(中略)新しく生まれ変わる学舎で新たな気持ちを胸に歩んでいきたいと思います。」と話し、新たな決意を表明しました。

最後に高らかな歌声での校歌斉唱で幕を閉じました。

この厳かな式を円滑にすすめた2年生水野佑香さんと1年生高田沙羅さんや後藤みむさんのスピーチ、そして在校生の式における姿勢が、出席者から高い評価を受けました。ある来賓の方からは「こんな素晴らしい式典は見たことがない。」とのことでした。

式典の後、祝賀会が海洋研修センターで行われました。来賓、同窓生を含め、91名に出席いただき、記念すべき日を皆さんで祝っていただきました。

本校は4月1日から町立の奥尻高等学校として出発します。



町立移管記念事業協賛会の木下会長から、次の方に感謝状が渡されました。

- ・第3代PTA会長 小林賢三氏
 - ・第4代PTA会長 永洞 博氏
 - ・第5代PTA会長 後藤幸夫氏
 - ・第7代PTA会長 山崎和範氏
 - ・第18代校長 北爪博彦氏
- (写真右は木下会長、左は永洞氏)



道教委としての挨拶をする中村教育委員



校旗を引き継いだ町としての挨拶を述べる新村町長



中村委員の挨拶に耳を傾ける来賓の方々



来場された方々から高い評価を受けた、進行を担当した水野さん(2年)と高田さん(1年)



ある来賓の方からは、「(この移管は)後藤さんのあの言葉に尽きる。」と話していました。

今年度の学校評価の結果です

次年度に向けての工夫改善を図るために、今年度の本校の取組について、本校の職員、生徒、保護者、教育委員会、中学校教職員、地域住民、学校評議員の方々にアンケートを通して評価していただきました。ご多忙の中、ご協力いただきありがとうございます。

今年度から、そのアンケート結果を自己評価として、A～Dの指標で示すことにしました。また、その自己評価とそれを受けて策定した「改善・充実の方策」について妥当なものであるかどうかを、学校関係者評価として、3月10日(木)に開催した第2回学校評議員会において、学校評議員の方々に評価していただきました。

■「アンケート評価」指標	4：十分である	3：おおむね十分である	2：不十分である	1：改善を要する	0：わからない
■「自己評価」指標	A：十分である（平均3.4以上）	B：おおむね十分である（平均3.0以上）	C：不十分である（平均2.9以下）	D：改善を要する（平均1.9以下）	※ わからない（0点）
■「学校関係者評価」指標	自己評価及び改善・充実の方策が、A：妥当である B：おおむね妥当である C：やや妥当性に欠ける D：妥当性がない				

【1】 高校教職員(19人)

	評価項目						平均	自己評価	H26	前年比較	改善・充実の方策	学校関係者評価
		4	3	2	1	0						
学校経営	1 学校教育目標の実現のために、共通認識・共通理解で教育活動を行っている。	3	12	2	1	0	2.94	C	3.47	↓	□各教育活動の目標を明確化し、指導方針に沿った教育活動をするよう事前準備と評価を充実させる。 □HPの充実や報道メディアの利用により、本校の教育活動を広く周知する。	B
	2 日頃から保護者・地域との連携を図っている。	5	11	2	0	0	3.17	B	3.00	↑		
	3 本校の教育内容は、保護者や地域住民に広く周知されている。	1	13	3	0	1	2.88	C	3.14	↓		
	4 管理職は、働きやすい職場づくりをしている。	4	9	2	0	2	3.13	B	3.29	↓		
事務関係	5 学校運営予算は効率的に執行されている。	7	7	1	0	4	3.40	A	3.21	↑	□環境整備について、今後町教委と連携を図り、教育条件の充実を図る。	A
	6 教育条件（環境）整備は適切に行われている。	6	9	2	0	2	3.24	B	3.27	↓		
教務関係	7 本校の教育課程は、生徒の実態・ニーズに合っている。	4	10	1	1	2	3.06	B	3.55	↓	□個々の生徒に対応した指導をさらにきめ細かく行う。 □観点別評価の適切な実施を通して、思考力・判断力・表現力等の力を伸ばす指導及び評価を充実させる。	B
	8 生徒の関心・意欲を高める教科指導の工夫をし、基礎的な学力を身につけさせている。	7	8	3	0	0	3.22	B	3.45	↓		
	9 生徒の学習状況を適切に評価するために評価規準・評価の観点に工夫をしている。	7	5	5	0	1	3.12	B	2.91	↑		
	10 校内研修は、自分の業務遂行・資質能力向上に役立っている。	9	7	2	0	0	3.39	A	3.58	↓		
生徒指導	11 生徒の問題行動の早期発見と予防対策を日常から実施している。	6	7	5	0	0	3.06	B	3.36	↓	□生徒の悩みを拾いきれていない現状があることから、さらなる教育相談に充実を図る。	C
	12 生徒の悩みに関わる相談について積極的に対応している。	5	11	2	0	0	3.17	B	3.92	↓		
	13 性・薬物乱用防止教育等、各講演会によって生徒は心身の健康増進に努めている。	9	7	2	0	0	3.39	A	3.43	↓		
	14 本校の部活動は、活動環境等が整備されており適切な指導ができる。	3	10	4	0	1	2.94	C	3.21	↓		
	15 教職員間において生徒に関する情報交換が密に行われている。	2	6	9	1	0	2.50	C	3.54	↓		
	16 特別支援教育体制が整っている。	1	10	6	1	0	2.61	C	3.25	↓		
	17 ステップアッププログラムはコミュニケーション能力の向上に役立っている。	6	9	2	0	1	3.24	B	3.33	↓		
進路指導	18 生徒や保護者に対して進路に関するきめ細かな情報提供を行っている。	6	10	2	0	0	3.22	B	3.42	↓	□進路指導や講習体制に対する認識の一致を図るなど、より効果的な指導体制を目指す。	B
	19 生徒の進路実現のために十分な講習が行われている。	12	3	0	2	1	3.47	A	3.86	↓		
	20 組織的な進路指導体制が確立されている。	3	9	6	0	0	2.83	C	3.00	↓		

【2】 生徒 (44人)

No.	評価の観点						平均	自己評価	H26	前年比較	改善・充実の方策	学校関係者評価
		4	3	2	1	0						
1	あなたは学校生活に満足していますか。	13	19	5	3	4	3.05	B	2.91	↑	□生徒の多様なニーズに対して、一層応えられるような教育課程の編纂を行う。	A
2	本校は基礎的・基本的な知識・技能を身に付ける授業を行っていますか。	22	19	3	0	0	3.43	A	3.02	↑	□プログラム指導(基礎学力テスト、実力テストの実施や、定期考査前の学習計画案作成等の指導などの本校独自の取組)をより一層充実させ、実践毎に評価と改善を図っていく。	A
3	学校は進路実現に向けたきめ細かな指導を行っていますか。(本校の取組:放課後講習、夏季・冬季講習、面接練習、進路ガイダンス等)	20	20	3	0	1	3.40	A	3.41	↓	□個別指導や進路ガイダンスの細分化など、より個々のニーズに応じた指導を目指す。	A
4	安心、安全な学校生活を送ることができていますか。	24	16	4	0	0	3.45	A	3.00	↑	□挨拶運動や日頃の声かけを通して見守りを行う。 □生徒の不安、悩み、問題行動等を早期にとらえ対応できるように教育相談等の充実を図る。	A
5	本校の各種行事は充実していますか。(本校の取組:インターンシップ発表会、学校祭、体育祭、予餞会等)	19	13	7	4	1	3.09	B	3.12	↓	□人数減に応じた行事の精選を含めた見直しを検討する。 □インターンシップについては、事後指導の部分でプレゼンテーションに関する指導を充実するなど、体験だけで終わらせないよう工夫を図る。	A
6	本校の部活動の活動時間・回数など活動内容は適切ですか。	13	13	9	3	6	2.95	C	3.00	↓	□質問紙調査などを行い、状況を把握した後、対策を検討する。	B

【3】保護者(39人)

No.	評価の観点	4	3	2	1	0	平均	自己評価	H26	前年比較	改善・充実の方策	学校関係者評価
1	本校は生徒や保護者の期待や要望に応えていますか。	9	24	1		5	3.2	B	3.3	↓	□生徒及び保護者との面談を充実させ、ニーズや期待を踏まえた指導を実施する。	B
2	本校は基礎的・基本的な知識・技能を身に付けさせていますか。	9	25	3		2	3.2	B	3.2	-	□プログラム指導(基礎学力テスト、実力テストの実施や、定期考査前の学習計画案作成等の指導などの本校独自の取組)の目標を明確化し、共通理解のもと実践していく。	B
3	本校は進路実現に向けたきめ細かな指導を行っていますか。 (本校の取組:放課後講習、夏季・冬季講習、面接練習、進路ガイダンス等)	15	20	1	1	2	3.3	B	3.5	↓	□低学年時の評価が低いことから、3年時だけにとどまらず低学年時からの進路指導体制の構築を目指す。	B
4	学校は進路に関する情報提供を行っていますか。 (本校の取組:生徒向け、保護者向け進路ガイダンス、進路だより等)	15	18	1	1	4	3.3	B	-	-	□問い合わせの多い項目など、保護者のニーズに応じた情報提供を行って行く。	B
5	安心、安全な学校生活を送ることができていますか。	14	20	3	1	1	3.2	B	3.3	↓	□挨拶運動や日頃の声かけを通して見守りを行う。	B
6	本校の部活動は活動時間・日数など活動内容は適切ですか。	6	21	2	6	4	2.8	C	3.1	↓	□具体的なアンケートを行い、状況を把握した後、対策を検討する。	B
7	本校はPTA活動を活発に行っていますか。 (本校の取組:総会、役員会、研修会、道南支部研修会参加等)	9	24	1		5	3.2	B	3.1	↑	□PTA研修会をはじめ、その他の活動についても、検討を継続し一層の充実を図る。	B
8	本校は「学校だより」「学校webページ」を通して情報発信に努めていますか。 (本校の取組:奥高だよりの発行、ホームページの更新等)	11	20	2		6	3.3	B	3.1	↑	□HP及び奥高だよりの定期的な配信を通して学校の情報を発信する。	B

【4】奥尻町教育委員会・中学校教職員(53人)

No.	評価の観点	4	3	2	1	0	平均	自己評価	H26	前年比較	改善・充実の方策	学校関係者評価
1	本校は教育活動の情報発信に努め、地域に十分情報を伝えていますか。	6	30	4	1	9	3.0	B	2.9	↑	□奥高だよりの配信について、確実な点検を行うとともに、HP等での情報発信の一層の充実にも努める。	B
2	本校は町教委や中学校との連携を密にしていますか。	1	22	8	1	18	2.7	C	2.8	↓	□管理職レベルでの連携、交流は改善されてきており、今後も教員同士の連携が図られる機会を増やす。	B
3	本校は授業公開等、授業改善につとめ、学習指導に熱心に取り組んでいますか。	10	28	2	0	11	3.2	B	3.2	-	□授業改善に取り組むための体制作りはされているが、より効果的な実践となるよう、教職員の意見を一層取り入れていく。	B
4	本校の生徒は町内でのマナーや身だしなみがきちんとしていますか。	16	22	3	0	12	3.3	B	3.3	-	□小・中学生の模範となるように、社会の一員としての意識付けを強化するとともに、きめ細かい生活指導を今後も継続する。	A
5	学校は進路実現に向けたきめ細かな指導を行っていますか。 (本校の取組:放課後講習、夏季・冬季講習、面接練習、進路ガイダンス等)	9	9	0	0	32	3.5	A	3.4	↑	□より生徒一人一人の進路実現に向けた指導体制となるよう、課題として挙がっている点の改善を目指す。	A
6	本校は部活動指導を熱心に行っていますか。	12	19	1	0	18	3.3	B	3.2	↑	□生徒減により部活動の減退や活動経費増が感念される。町教委にさらなる協力を求めることも検討していく。	B

【5】地域住民・学校評議員（16人）

No.	評価の観点	4	3	2	1	0	平均	自己評価	H26	前年比較	改善・充実の方策	学校関係者評価
1	本校は教育活動の情報発信に努め、地域に十分情報を伝えていますか。	5	9	2			3.2	B	3.2	-	□これまで以上に本校の各種行事に関する案内や情報提供を密に行い、教育活動の一層の理解を促す。	B
2	本校は町民が行事や授業を参観する機会を適切に設定していますか。	6	8	1		1	3.3	B	3.2	↑	□各行事への参加に関して、奥尻日より案内文書のみならず、町役場と連携をとるなどして、一層の働きかけをする。	B
3	本校の生徒はマナーや身だしなみをきちんとしていますか。	10	6				3.6	A	3.3	↑	□小・中学生の模範となるように、社会の一員としての意識付けを強化するとともに、きめ細かい生活指導を今後も継続する。	A
4	本校は地域と関わりをもった取組を行っていますか。	4	10		1	1	3.1	B	2.9	↑	□地域の現状と課題や特色等について理解するために、町の方々の協力を得ながら、総合的な学習の時間や特別活動等を通して、一層充実させる。	B
5	本校の先生方は熱心に生徒を指導していますか。	8	8				3.5	A	3.2	↑	□引き続き生徒の進路実現を図れるよう、指導方針の共有を図る。	A

<p>生徒の意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ●冬場、廊下、教室が寒い。トイレに扉をつけるなど、廊下とのしきりがほしい。恥ずかしくてあまり使いたくない。 ●体育祭の行灯のアンケートの取り方をもっと良くしてほしい。 ●価値観が合う教諭がいないので進路や教育相談を先生方に相談できない。
<p>保護者の意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ●信頼できる先生方に支えられ、充実した学校生活を過ごすことができました。特に進路に向けては、一年生の頃より、きめ細かな指導をしていただき感謝しています。 ●日曜日、祝日の部活動が少し多いように感じられます。技術向上の為に必須な条件だと思いますが、子どもたちへは「明日は休み、何しようかな」といった楽しみも必要なのでは？全ての子ども達への一律とは言いませんが、心の解放も時には良いのではないかと思います。（3年） ●（部活動）顧問の教員だけに指導を任せず学校全体で目標、指導のサポートをお願いします。（1年）
<p>町教委教職員の意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ●部活動の時間帯ですが、高校生にとって短すぎるのではないのでしょうか（平日）。中学校の移設も控え現状では高中生にとって意義のある部活動にするのにバス運行の時間を変更できないのでしょうか？このタイミングだからこそ要望を町に出すべきではないのでしょうか。5に関して、2をつけましたが、「行っていない」というわけではなく、「行にくい環境にある」という意味です。主に町のバス運行に原因があると認識しています。 ●2014年から海洋センターの各学校のお便りコーナーに貴校のお便りが貼られなくなりました。また、再開してほしいですね。4、5については一般人にはよく見えてこないのよく分かりませんでした。 ●今後、町立移管されるため、一層町教委や各学校、地域と連携を深め学校運営を進めてほしい。 ●今後、更に町と連携した取組への御協力をお願いします。 ●町立学校と道立学校の立場の違いから、連携が進まないところや見えない部分もあるが、今後町立高校となったときは、連携が図られ、互いに協力し合える関係性を築き、教育の向上に努めてほしい。 ●11について、学校だよりを前の様式に戻してほしい。（学校内での動きを知るために前の様式の方がわかりやすかった。） ●4の生徒指導について、挨拶などは良いが一般的なマナーがよろしくない。 ●たまに高校生が本校に近況報告に来ますが、礼儀正しく行動しています。 ●統合に向けて教育課程の調整等、今後積極的に話し合う場面がつけられればよいと思います。 ●町教進に高校の先生が来られたり、互助会レクにも来ていらしたので、地域の小中学校の先生方と接する機会があるので良いと思います。教科毎に集まって話をする場面があっても良いかも知れません。 ●11について、学校だより以外で耳にする機会がありません。2について高校だけの問題ではなく、中学校からの動きもなかなかない状況です。4について一部生徒の動きが気になります。（バス、ケータイ等） ●町立移管や中学校統合の関わりで町教委、中学校との連携を行っているところと思われるが、それがまだ全体には見えてこない。もう少し時間がかかるのかなと思います。 ●今年は様々な場面で連携が必要な場面が出るとは思いますが、何卒よろしく願い申し上げます。 ●高校との交流はほとんどなく、アンケートにお答えできませんでした。このアンケートは必要性を感じませんでした。
<p>地域住民・学校評議員の意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ●先生方の指導も大変熱心だと思いますし、生徒も全員素直ですばらしいです。 ●町のボランティア活動の積極的に参加してほしい。（クリーンアップ作戦、ムーンライトマラソン等）
<p>学校関係者の意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ●教師の方々には、生徒指導また保護者と連携をとり、進路指導等についても充実した教育体制をとっているとみております。今後とも生徒の意欲を高めるため、教育活動につとめてください。 ●教員間の情報交換を密にし、支援体制を整えてほしい。 ●生徒指導と進路指導の体制の強化を特に願う。 ●改善できる場所があれば、改善してほしい。 ●中学校との連携をお願いしたい。

重ねて、本アンケートにご協力いただいた町民の皆さん、ありがとうございました。いただいたご意見や評価を踏まえ、次年度に向けて準備を進めております。学校教育の改善や質的な向上のためには、今回アンケートに答えていただいた皆さんのご協力が必要です。今後、さまざまご協力をいただく場面が多くなると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。